



希望



かしこい子

たくましい子

さわやかな子

4年生ホームページ 10月号

図画工作科「みんなで、どんどんつないで、むすんで」

図画工作科の学習「みんなで、どんどんつないで、むすんで」では、学校で拾った枝を必要な長さに切ったり削ったりし、それらを結び、つなぎ合わせて作品をつくりました。

切ったり削ったりする作業では、のこぎりの他に小刀を使って、自分の思った長さや形に整えました。また、枝と枝を結ぶときには結び方や結ぶ位置に気をつけて、正しい向きになるように結びました。そうしていくうちに、自分の枝と近くの友だちの枝とをつなぎ合わせ始めて、最終的には大きな作品ができあがりました。「削る」・「結んでつなげる」という技を使って、みんなでバランスや形を考えながら作品を作ることができました。



理科「とじこめられた空気と水」

理科では、「とじこめられた空気と水」の学習の学習に取り組んでいます。最初は、ピストン（筒）に閉じ込めた空気押すとどのような変化があるのかについて学びました。「ピストンをおすと、空気はどうなるか。」という問いに対して、児童の予想からは「空気の量が減る。」「空気はへこんでしまう。」という意見があり、実際にどうなるのかを実験してみました。すると、いくら押ししても空気はなくなり、ピストンの棒から手を離すと、元の位置に戻ってきました。このことから、「空気を押すと縮んで体積が小さくなるが、手を離すと元の体積に戻ろうとする。」という性質があると分かりました。ちなみに、その次の時間にはこの性質を使って空気でっぼうを作ってみました。児童は楽しみながらいろいろなスポンジ玉のこめ方を試して実験していました。

